

高校を受検する受検生・保護者の方へ

～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～

令和5年(2023年)1月 北海道教育委員会

道内の公立高校では、2月10日に推薦入試、3月2～3日に一般入試(学力検査、面接等)を行います。受検を控える皆さんは、万全の態勢で入試に臨めるよう、次の点に留意し、新型コロナウイルス感染症等から自分を守る行動を心がけてください。

■受検の可否の条件について(学力検査・面接等)

① 新型コロナウイルス感染者

→ **×** 受検不可

受検できる？
できない？

② 濃厚接触者

発熱・咳などの症状がある

→ **×**

発熱・咳などの症状がない
(無症状)

「無症状の濃厚接触者が受検できる要件※」
2つとも満たしている

○ 別室で
受検可

「無症状の濃厚接触者が受検できる要件※」
いずれかを満たしていない

→ **×**

③ (濃厚接触者ではないが)
発熱・咳などの症状がある者

検査当日に抗原定性検査キットで陰性確認をした

→ ○

抗原定性検査キットで陰性確認をしていない

→ **×**

(※) 「無症状の濃厚接触者が受検できる要件」

要件1 検査当日に抗原定性検査キット(薬事承認されたもの)により陰性確認を行った上で無症状であること。

※ 当日を含め2回検査することが望ましいです。また、検査結果が判明するまでは受検不可です。

要件2 公共の交通機関(電車、バス等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて受検場に行くこと。

※ 受検場への移動については、タクシーを利用することも可能です。(感染対策を講じているタクシーに、「無症状の濃厚接触者であるが、抗原定性検査キットにより陰性確認を行っていること」を告げて予約し、他の乗客と乗り合わせないなどの条件があります。)

※ 地域の事情等でタクシー等が予約できない場合の相談窓口(文部科学省)があります。

電話: 03-6730-3345 メールアドレス: taximadoguchi23@mext.go.jp

★ 受検直前や当日の体調不良に備え、可能な限り抗原定性検査キットの準備をお願いします。

★ 「発熱・咳などの症状がある」に該当するかどうかの判断に迷う場合は、別紙の「健康状態チェックリスト」を参考にしてください。

■濃厚接触者となった場合

- 速やかに中学校へ申し出てください。
- 抗原定性検査キットの結果がわかり次第、中学校へ報告してください。

確認!



陽性

3月2日(木)までに自宅療養期間が終了しなければ、
3月14日(火)の追検査を受検してください。

陰性

- 発熱・咳等の症状の有無と上記「無症状の濃厚接触者が受検できる要件」の「要件2」について、中学校と相談してください。
- 学力検査・面接当日の7時45分までに「要件1」を満たしていることを中学校へ連絡してください。
- 出願先の高校に登校後、高校にある入試本部の教職員に「無症状の濃厚接触者で、要件を2つとも満たしている」ことを教職員に伝えてください。

■検査室等での感染防止対策

- 校内では常にマスクを着用しましょう。
- 教室に入る時は、入口で手指消毒をしましょう。
- 休憩時や昼食時は、他の受検者との会話をなるべく控えましょう。
- 教室は、換気のため室温が下がることがあります。心配な人は、文字が書かれていないひざかけや上着を準備しましょう。



試験会場



～安心して受検当日を迎えるために、次の点に気をつけて生活しましょう～

受検生の皆さんに心がけてほしいこと

普段の生活では・・・

- ・体調がすぐれないときは、外に出ないこと、人に会わないこと
- ・自主的に検温を行い、体調を把握すること
- ・外出は必要最小限にとどめること

外出する際には・・・

- ・普段からマスクを着用すること
- ・食事の際は向かい合わず、会話は最低限にすること
- ・石けんによる手洗いや手指消毒をこまめに行うこと

保護者の皆さんに家庭内で心がけてほしいこと

普段の生活では・・・

- ・お互いに体調を確認すること
- ・会食など外出先での感染リスクの高い場面をできるだけ減らすこと
- ・家族での食事の際にも可能な範囲で距離を確保すること

ポイント

体調のすぐれない家族がいる場合は・・・

- ・同じ部屋での食事や睡眠をとらないような工夫をすること
- ・家族での会話の際もマスクを着用すること
- ・家庭内でも石けんによる手洗いや手指消毒をこまめに行うこと（帰宅後、食事の前、トイレの後など）
- ・換気を行うこと（24時間換気システム、窓開け、キッチンレンジフードなど）
- ・感染が疑われる家族と受検生との接触を控えること

同居の家族が陽性者となった場合でも、感染可能期間（症状が出る2日前）より前から、家庭内で左記の5点の感染対策をしっかりと行っていた場合、**濃厚接触者に該当しません。受検直前の1週間程度は、家庭内でも感染対策を強化することをお勧めします。**

熱、咳、のどの痛み、頭痛、鼻水など

症状が出た場合の流れ

- ・症状が軽い方
- ・自己検査を希望する方 など

- ・基礎疾患のある方
- ・その他病院での受診を希望される方 など

抗原定性検査キットによる自己検査

- ① 無料検査キット申込み ※1
- ② 自費購入
→国承認キット（「体外診断用医薬品」or「第1類医薬品」）

コロナ陽性（疑い）

コロナ陰性

陽性者登録センター等
※2

- ・症状が続く
- ・インフルエンザが心配など

体調悪化時

陽性者健康サポートセンター等
※1

- ① かかりつけ医
- ② 一般医療機関

発熱外来で受診・検査

- ① かかりつけ医に相談
- ② かかりつけ医がない方は、健康相談センター等に電話

札幌市	# 7119 (011-272-7119) (「WEB7119」も利用)	24時間
	0570-085-789	9:00～21:00
旭川市	0166-25-1201	24時間
函館市	0120-568-019	24時間
小樽市	0120-510-010	24時間
	0120-890-177	9:00～21:00
それ以外の地域	0120-501-507	24時間

※1 無料キットの申込みや陽性者の登録、体調悪化時に利用する陽性者健康サポートセンター等の連絡先については、北海道のホームページ（札幌市・旭川市・小樽市はそれぞれの市のホームページ）で確認してください。

※2 函館市は、抗原定性検査キットの自己検査による陽性者登録をしていません。

【問い合わせ先】 北海道教育庁学校教育局学力向上推進課学力向上政策係

電話 011(206)6849

URL <https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks>